

③ 人権教育の推進(継続)(学校教育課)

各学校において人権学習の全体計画を作成し実践する際には、「普遍的な視点」と「個別的な視点」の2つのアプローチから推進するよう指導している。平成22年度に作成した「人権教育指導資料集ー2つのアプローチからー(平成22年度改訂版)」では、「女性の人権問題」に関連する内容を充実させ、これらを活用して、男女がその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、男女の個人としての尊厳を重んじ、お互いを尊重する態度を育てる学習の充実に取り組んだ。

④ 豊かな心を育てる教育推進事業(継続)(学校教育課)

府内全小・中学校において、仕事や文化等の体験活動を通じて、児童生徒が京都の伝統や文化を大切にする心や、望ましい職業観・勤労観及び様々な知識や技能、社会の一員としての規範意識やコミュニケーション能力などを身に付ける取組を推進した。

(3) 男女共同参画の視点に立った情報発信についての働きかけ等

男女共同参画の視点に立った情報発信等について、メディア等への働きかけを行い、府民の情報を主体的に判断し選択・活用する能力の向上を図る。

① 青少年社会環境浄化推進事業(継続)(青少年課)

青少年を取り巻く社会環境の浄化に向けて営業者や地域住民等の自主的な取組を促進した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
(1) 青少年健全育成審議会の開催 全体会 1回 部会 3回 (2) 有害図書類等の指定 70点 立入調査の実施 322件 (3) 関係業界との懇談会の開催、社会環境浄化推進 員制度の運用 等	継 続

3 働く場における男女共同参画の推進

(1) 女性の就業支援

女性の就業に関する相談や技能習得の講座等により、女性の就業を支援する。

① 京都ジョブパークマザーズジョブカフェの運営(継続)(男女共同参画課、家庭支援課、総合就業支援室)

府男女共同参画センター内に設置する京都ジョブパークマザーズジョブカフェにおいて、保育所、子育て支援サービス情報の提供からカウンセリング、職業紹介、就職に役立つセミナーや訓練など子育てと就業を一体的に支援した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
延利用者数 23,873人 保育ルーム等を利用した子どもの人数 5,318人	延利用者数 16,919人 保育ルーム等を利用した子どもの人数 3,331人 (H26. 12月末現在)

② 北京都ジョブパーク設置(新規)(総合就業支援室)

京都ジョブパーク北部サテライトとマザーズジョブカフェ北部サテライトを移転・統合し、幅広い求職者に対して、相談から就労訓練、マッチング、定着支援までワンストップの支援体制を整備した。

※平成26年4月20日まで「京都ジョブパーク北部サテライト」として運営

	平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
新規登録者数	1,915	1,714
実来所者数	3,604	5,468
延べ相談数	12,378	11,093
延べ利用者数	17,671	15,090
就職内定者数	1,298	940
		(H26. 12月末現在)

③ 北京都ジョブパークマザーズジョブカフェの運営(継続)(男女共同参画課、家庭支援課、総合就業支援室)

市民交流プラザふくちやまに移転した北京都ジョブパークマザーズジョブカフェにおいて、就業相談や就業に係る保育相談を実施し、女性の再就職を支援した。

また、府内の北部、南部地域への巡回相談を実施した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
延利用者数 2,438人 キッズコーナーを利用した子どもの人数 709人 巡回相談利用者数 197人(北部119人 南部78人) (1) 北部地域：綾部、峰山、宮津のハローワークで各々月2回実施、ハローワーク舞鶴、舞鶴市就業支援センターで各々月1回実施 (2) 南部地域：ハローワーク宇治、ゆめりあうじ、ハローワークプラザかめおかで各々月1回実施	延利用者数 1,269人 保育ルーム・キッズコーナーを利用した子どもの人数 580人 巡回相談利用者数 160人(北部93人 南部67人) (H26. 12月末現在) (1) 北部地域：峰山、宮津、綾部、舞鶴のハローワーク、舞鶴市就業支援センターで各々月1回実施 (2) 南部地域：ハローワーク宇治、ゆめりあうじ、ハローワークプラザかめおかで各々月1回実施

④ ママ再就職フェア(継続)(男女共同参画課)

再就職したい子育て中の女性の就業を支援するママ再就職フェアを開催した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
開催日 平成26年1月15日 会場 京都テルサ(京都市南区) 内容 企業説明会(参加企業30社)、講演、 保活セミナー、ビューティフルセミナー等 参加者数 145名 内定者数 21名	開催日 平成27年2月18日(予定) 会場 京都テルサ(京都市南区) 内容 就職面接会(参加企業30社)、就職応援セ ミナー、各種ブース出展等

⑤ 働く女性応援事業(継続・再掲)(男女共同参画課)

⑥ 京都女性活躍加速化事業(男女共同参画センター)(新規・再掲)(男女共同参画課)

⑦ 福祉人材バンク事業(継続・再掲)(介護・地域福祉課)

⑧ 第9次職業能力開発計画(継続)(人づくり推進課)

京都府における就労支援や人材育成など能力開発に関する基本的方向を示す計画を推進する。
計画期間：平成23年度～27年度

⑨ 認定職業訓練の指導援助(継続)(労働・雇用政策課)

中小企業団体等が設置する認定職業訓練校の設立を促進するとともに、運営指導、訓練施設
・設備の整備及び運営に要する経費の助成等を行った。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
認定職業訓練校 33校 1,741名 (補助金交付 18校 40,154千円)	継 続

⑩ 地域における職業能力開発事業(継続)(労働・雇用政策課)

丹後及び城南地域職業訓練センターが地域のニーズに即した事業展開を図れるよう指導・支
援した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
(1) 訓練実績 丹後 23コース 304名 城南 35コース 226名 (2) 管理運営助成 丹後 8,860千円 城南 8,877千円	継 続

⑪ 職業能力開発推進者の選任促進活動支援等(継続)(労働・雇用政策課)

民間企業の職業能力開発を計画的、効果的に推進するため、府職業能力開発協会が実施する職業能力
開発推進者の専任を促進するとともに、講習会・経験交流プラザの開催等に協力した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
職業能力開発推進者 2,834名	継 続

⑫ 在職者訓練等(継続)(人づくり推進課)

専門的な知識・技能向上ニーズに対応した在職者訓練を実施するとともに、パート就労を希望する方等を対象とした短期課程訓練を行った。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
(1) 在職者訓練 受講者数 593名 13科目 48コース	継 続
(2) パート訓練 受講者数 46名 1科目 4コース	

⑬ 離職者向け短期職業訓練等(継続)(人づくり推進課)

離職者の再就職を促進するため、訓練対象者のニーズに合わせた多様な訓練を実施した。
母子家庭の母等に対しては、就職への意識啓発を目的とした準備講習(就職支援セミナー)と、就職に必要な知識・技能の習得を図る短期職業訓練を実施した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
(1) 離職者向け短期職業訓練 受講者数 1,489名(修了者数 1,239名) 大学等委託訓練 受講者数 50名(43名) 専修学校等委託訓練 受講者数 1,426名 (1,184名)	継 続
(2) 母子家庭の母等の職業的自立促進事業 就職支援セミナー 受講者数 24名(24名) 短期職業訓練 受講者数 13名(12名)	

※就職支援セミナー受講者数は、離職者向け短期訓練受講者数に含まない。

⑭ 京都 J P カレッジ(継続・一部新規)(総合就業支援室、人づくり推進課)

企業が求める社会人基礎力の習得により、個々の求職者の就業力の向上を図り、正規雇用化を促進した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
(1) ベーシックコース 受講者数 546人(延べ2,703人) 受講期間 約3週間	(1) 若年者ベーシックコース
(2) アドバンスコース 受講者数 34人 受講期間 2箇月(+3箇月の有期実習型訓練)	(2) 若年者アドバンスコース
(3) アドバンスコース(委託訓練) 受講者数 40人 受講期間 3箇月	(3) 中高年齢者コース
	(4) 適職発見コース
	(5) 北部コース
	新規受講者数 1,252人 延べ申込者数 6,560人 (H26.12月末現在)

⑮ 京の若者未来支援事業(継続)(高校教育課)

府立高校生を対象として、インターンシップやキャリアセミナーなどの実践的キャリア教育を展開し、生徒の主体的な進路選択と将来の希望する職業への就職実現を支援

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
府立高校全46校	府立高校全46校

(2) 女性が働き続けられる職場の環境づくり

出産等に際して女性が働き続けられる職場の環境づくりについて、企業へのはたらきかけを行う。

① ワーク・ライフ・バランスの推進(継続・再掲)(男女共同参画課)

(3) 男女の機会・待遇の均等の促進

職場における男女の機会・待遇の均等の実現のために、広報・啓発、相談等を行う。

① 男女共同参画センター相談事業(継続)(男女共同参画課)

女性の抱える様々な悩みについて、専門の相談員が適切なアドバイス、カウンセリング等を行い、問題の解決等を図った。

平成25年度実施結果	平成26年度実施状況
(1) 一般相談 電話 1,284件 面接 336件	(1) 一般相談 電話 1,252件 面接 293件
(2) 専門相談 女性のための法律相談 83件 女性のためのカウンセリング 133件	(2) 専門相談 女性のための法律相談 64件 女性のためのカウンセリング 107件
(3) 労働相談 電話 1,288件 面接 50件	(3) 労働相談 電話 1,006件 面接 59件
	※いずれもH26.12月末現在

② 「京都の労働」の発行(継続)(労働・雇用政策課)

新しい時代に対応した労働環境づくりを進めるため、労働施策・制度、府の取組等をインターネット及び紙面により広報・啓発した。

平成25年度実施結果	平成26年度実施状況
発行 隔月 3,200部発行 配布先 労働組合、中小企業団体、商工会議所・ 商工会等	継続

③ 中小企業労働相談(継続)(労働・雇用政策課)

中小企業の労使関係の諸問題について、専門の相談員が対応した(月～金、来所及びフリーダイヤルによる相談)。

また、弁護士による特別労働相談(第3木曜日)及び社会保険労務士による「非正規労働ほっとライン」(毎週土曜日)、産業カウンセラーによる「働く人のメンタルヘルス相談」(第2水曜日)を実施した。

平成26年1月から、金曜日夜間(17:00～21:00)に「緊急労働ホットライン」(26年4月からは「若者等労働ホットライン」)を実施した。

平成25年度実施結果	平成26年度実施状況
(1) 相談件数 2,258件 (うち非正規労働ほっとライン相談件数 317件 緊急労働ホットライン 65件)	継続
(2) 特別労働相談件数 61件	

(4) 女性の起業等の支援、成果の発信

① らら京都 手づくり市(男女共同参画センター)(継続)(男女共同参画課)

コミュニティビジネスなどの起業を目指す女性たちの実践とネットワークづくりの場として、手づくり市を定期的に行き、女性のチャレンジ拠点を創出した。

また、出店者が主体で自分の商品のPRの場となるよう企画・運営し、周辺地域の住民も楽しめるクリスマス会を新たに開催した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
開催日 第3土曜日(8月は25日(日)・2月は16日(日)に開催)	〔手づくり市〕 継 続
場 所 京都テルサ玄関周辺(8月・2月は「ほっこりマーケット」として屋内で開催)	〔クリスマス会〕 開催日 12月25日(木)
出店数 266店舗	場 所 京都テルサホール
出店内容 野菜・加工食品、和風商品、介助介護補助用具	出店・ワークショップ ・出展数：39店舗 ・出展内容：野菜・加工食品、和風商品、介助介護補助用具等
	舞台企画 ・オープニング：凌風学園吹奏楽部、ヒップホップダンス、コーラス、南京玉すだれ

② 女性チャレンジサイトの運営(継続)(男女共同参画課)

インターネット・サイトにより、府男女共同参画センターで実施する「チャレンジオフィス」「らら京都 手づくり市」等の情報提供を行った。

③ 女性の起業・経営相談(男女共同参画センター)(名称変更)(継続)(男女共同参画課)

起業や経営の支援のために、中小企業診断士等が応じる専門相談窓口を開設した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
〔女性のチャレンジ相談〕 (1) 一般相談件数(内訳) 115件 起業 80件 就職・再就職 6件 資格取得・その他 29件 (2) 北部地域巡回相談 件数(内訳) 14件 起業 7件 就職・再就職 6件 資格取得 1件 〔特別(経営)相談〕 162件	〔女性の起業・経営相談〕 開 催 日 毎月第1月曜日午後 毎月第3木曜日午後 相談件数 59件(H26.12月末現在)

④ 京都女性起業家賞(アントレプレナー賞)(継続)(男女共同参画課)

新たなビジネスを提唱する女性からの提案を全国から公募し、女性の起業モデルとなる提案を顕彰するとともに事業化を支援した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
募集期間 平成25年6月3日～9月30日	応募期間 平成26年6月2日～8月29日
応募件数 31件(京都府28件、他府県3件)	応募件数 32件(京都府30件、他府県2件)
授 賞 式 平成26年3月14日	授 賞 式 平成27年3月20日
受 賞 京都府知事賞最優秀賞他6件	受 賞 京都府知事賞最優秀賞他6件

⑤ **女性チャレンジオフィス(継続)(男女共同参画課)**

起業を目指す女性向けインキュベーション施設「女性チャレンジオフィス」を府男女共同参画センターに設置した。

平成25年度実施結果	平成 26 年度実施状況
(1) 府男女共同参画センター (5区画) 入居者 5団体 (2) 南丹(亀岡市:ふらっとHOUSE) (4区画) 入居者 4団体 ※H25年8月末で終了	(1) 府男女共同参画センター (5区画) 入居者 5団体 (H26. 12月末現在)

⑥ **起業をめざす女性の交流サロン・Co-Co(男女共同参画センター)(継続)(男女共同参画課)**

起業を目指す女性たちに、起業に必要な情報収集や交流のできる機会を提供した。

平成25年度実施結果	平成 26 年度実施状況
開催 12回開催 会場 府男女共同参画センター ふらっとHOUSE(南丹チャレンジオフィス 1回) 参加者数 延べ 253名(うち南丹 11名)	継 続

⑦ **京都文化ベンチャーコンペティション(継続)(文化芸術振興課)**

これまで培ってきた京都の文化、美術を新たな角度から捉え、新しい生活の輝きを生み出す独創的な「知恵」等を募集し、しっかり育てていく「京都文化ベンチャーコンペティション」を開催。文化や芸術から新たなビジネスを提唱し、京都全体の文化力を高め、いきいきとした京都を創出した。

※全国初の「文化」をテーマとした起業コンペティションの開催

平成25年度実施結果	平成 26 年度実施状況
募集期間 平成25年6月20日～9月20日 応募件数 318件 最終審査 平成26年3月2日 (公開プレゼンテーション) 受賞者 最優秀賞 (株)京でん 優秀賞 リッジクリエイティブ(株)	募集期間 平成26年6月23日～9月26日 応募件数 220件 最終審査 平成27年3月1日 (公開プレゼンテーション)

⑨ 「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」推進事業(継続)(地域カビジネス課)

「地域力の再生」を図るため、地域特産品や観光資源を活用した創業、商店街の活性化や福祉・環境・子育て支援など地域の課題を解決する京都地域カビジネスへの取組の事業化など、新たな事業の創出や中小企業者等の新分野への進出を支援した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
助成事業者 41事業者 71,600千円 ハンズオン支援事業を併せて実施 (1) 専門家派遣による経営指導の実施 専門家による支援件数 39件 支援機関職員による経営指導件数 32件 (応援ネットワークによる専門家派遣を含む) 専門家による申請書作成個別指導件数 9件 ファンド経営塾専門家派遣 3件 (2) セミナーの開催による普及・啓発 参加者数 約200名	助成事業者 38事業者 72,291千円

⑨ 創業・経営承継支援融資(継続)(商業・経営支援課)

自らの経験・技術を生かして新たに事業を開始しようとする方の開業資金や経営環境の著しい変化に対処できるよう新技術・新製品の開発、企業化や新規需要の開拓、独自の技術等を生かした新たな事業展開などに必要な資金を、低利、固定で融資する制度を実施した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
融資件数 26件 総 額 130,500千円	融資件数 36件 総 額 180,000千円 (H26. 11月末現在)

⑩ 地域ビジネスサポート推進事業(継続)(商業・経営支援課)

地域経済の拡大やニーズの高度・専門・多様・広域化などの対応や、地域の活性化を積極的に支援する機能を兼ね備えた地域経済の広域拠点となる地域ビジネスサポートセンター(府内9箇所)を設置し、創業・経営革新及びコミュニティビジネス等の支援を行った。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
相談指導 3,930件	継 続

⑪ 京都ものづくりフェア(継続)(労働・雇用政策課)

京都のものづくり産業とその優れた技術・技能を紹介することにより「ものづくり」への関心を高めるとともに、京都府産業の振興と技能尊重の気運醸成を図った。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
開催日 平成25年11月9日～10日	開催日 平成26年11月8日～9日
会場 府総合見本市会館(パルスプラザ) (京都市伏見区)	会場 府総合見本市会館(パルスプラザ) (京都市伏見区)
参加団体 96団体	参加団体 98団体
入場者数 30,000名	入場者数 27,000名

⑫ 起業家セミナー(継続)(ものづくり振興課)

(公財)京都産業21とともに、起業に関する基礎的・実践的なセミナー「起業家セミナー」を開催した。

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
日時 平成25年10月12日～11月30日(7日間)	日時 平成26年10月11日～11月29日(7日間)
会場 京都府産業支援センター	会場 京都府産業支援センター
内容 基調講演 起業成功の原動力は「知恵」と「つながり」起業支援ネットワーク NiCa チーフプロデューサー 増田紀彦氏 他	内容 「思いを形にする起業と経営」 こと京都株式会社 代表取締役 山田敏之 他
参加者 45名 (男性32名、女性13名)	参加者 46名 (男性27名、女性19名)

⑬ 京都中小企業成長促進等総合支援事業(継続)(ものづくり振興課)

(公財)京都産業21が行う次の事業に対して助成した。

- ・支援体制整備事業
(ビジネススーパーバイザー、ベンチャー事業可能性評価委員会の設置等)
- ・窓口相談・専門家派遣事業
- ・人材育成・情報提供事業
(研修・講座・セミナー・交流会の開催、調査分析、取引情報の提供等)

平成 25 年度実施結果	平成 26 年度実施状況
相談件数 12,018件 専門家派遣延べ件数 471件 研修・セミナー等延べ参加者数 3,817件	継 続

(5) 自営業、農林水産業における男女共同参画

自営業における女性の経営への参画や、農林水産業の6次産業化を牽引する女性等の起業を支援する。

① ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業(継続)(担い手支援課)

農林水産業ジョブカフェ(京都ジョブパーク)等で幅広い就業相談等に応じるとともに、研修から就農まで一貫して支援した。

平成25年度実施結果	平成26年度実施状況
(1) 就農相談 1,145名(女性184名) (農林水産業ジョブカフェ)	(1) 就農相談 589名(女性78名) (農林水産業ジョブカフェ)
(2) 就農に向けた農業実践研修を新たに開始 8名 (実践農場への参画)	(2) 就農に向けた農業実践研修を新たに開始 5名 (実践農場への参画) (H26. 12月末現在)

② 農村女性育成事業(継続)(流通・ブランド戦略課)

農村女性の地位向上、社会経営への参画及び女性が活動しやすい環境づくりのため、男女共同参画に向けた技術・経営に関する研修の実施、農村女性の組織活動支援等を実施した。

平成25年度実施結果	平成26年度実施状況
能力向上研修等を開催 10回 女性農業士認定数(新規) 6名 家族経営協定数(新規) 10名	能力向上研修等を開催 17回 女性農業士認定数(新規) 8名 家族経営協定数(新規) 集計中 (H26. 12月末現在)

③ 農林水産フェスティバル(継続)(流通・ブランド戦略課)

農山漁村女性グループ等による、ふるさとの味の販売、府内産農林水産物の展示・販売、食の安心・安全に関する取り組みのパネル展示等を実施した。

平成25年度実施結果	平成26年度実施状況
開催日 平成25年11月30日~12月1日 会場 京都府総合見本市会館 来場者数 49,000名	開催日 平成26年11月29日~11月30日 会場 京都府総合見本市会館 来場者数 48,000名 (H26. 12月末現在)